

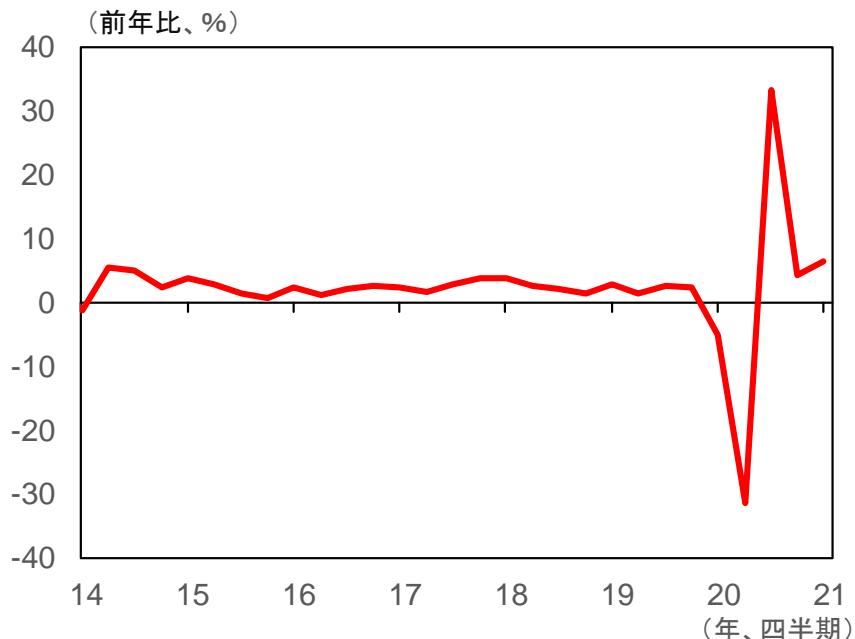
米国景気概況 (2021年5月)

主任研究員 細尾忠生 tel: 03-6733-4925
mail: chosa-report@murc.jp

景気の回復ペースが加速

米国経済は回復ペースが加速している。1-3月期の実質GDP成長率(速報値)は、前期比年率+6.4%と、前期(4.3%)から加速した。追加の景気支援策として12月と3月に実施された現金給付(一人当たり計2,000ドル)の効果もあり、個人消費が同+10.7%と記録的な伸びをみせた。先行きについては、景気支援策の効果に加えて、ワクチン接種の普及が進んでいることから、景気回復ペースは一段と加速する見通しである。

実質GDP



（出所）米商務省

ISM景況指数

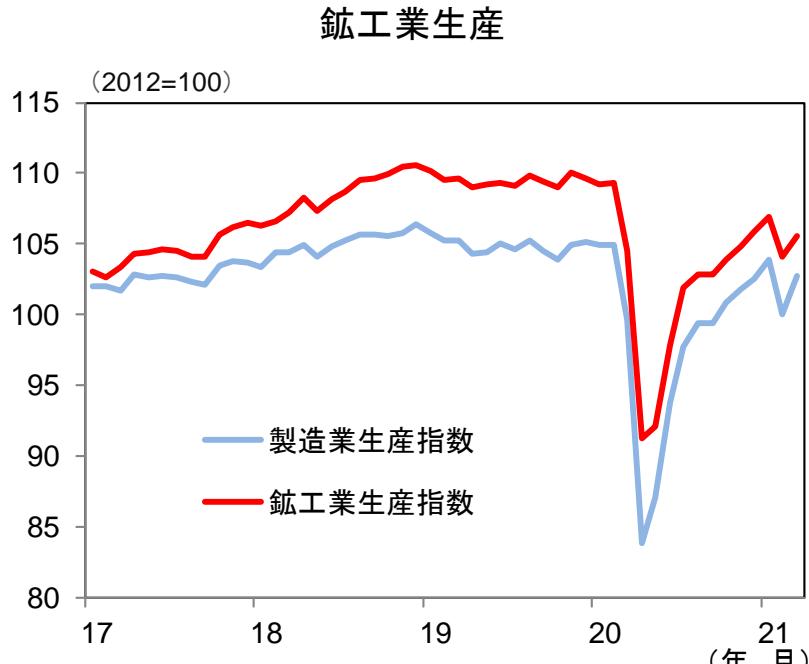


（出所）米供給管理協会

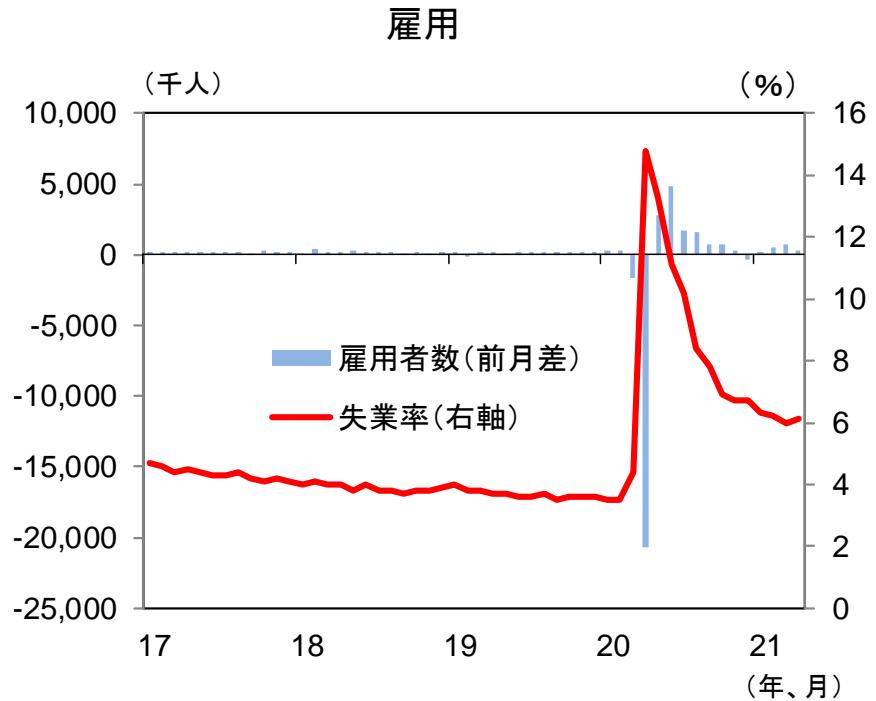
企業部門、雇用

企業部門: 3月の鉱工業生産は前月比+1.4%増加した。また、設備投資の先行指標である3月のコア資本財受注は同+0.9%増加した。

雇用: 4月の非農業部門雇用者数は前月差+26.6万人増加した。新型コロナのワクチン接種進展による行動制限の緩和を背景に、娯楽・宿泊・飲食などは増えたが、製造業、小売業などが減少した。一方、失業率は6.1%と小幅悪化した。



(出所) 米FRB

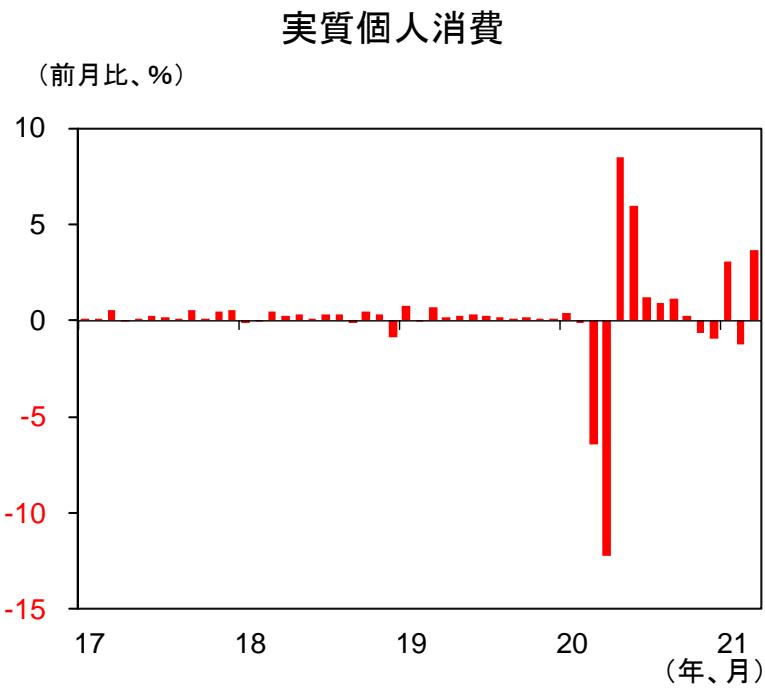


(出所) 米労働省

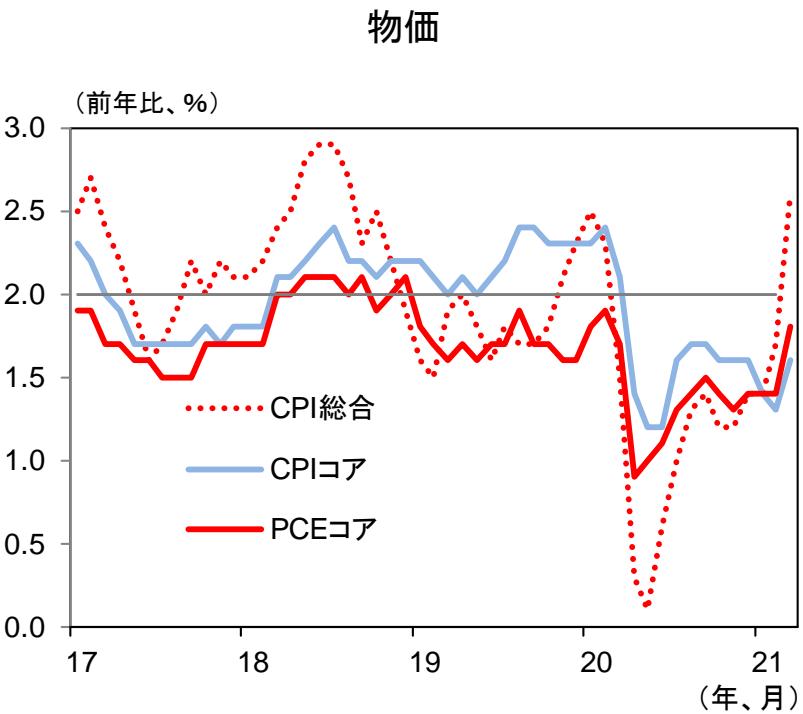
消費、物価

個人消費：3月の実質個人消費は前月比3.6%増と、景気支援策として実施された1400ドルの現金給付の効果により大幅に増加した。

物価：FRBが重視するコアPCEデフレータ上昇率は、3月に前年比+1.8%と前月から加速した。



(出所)米商務省

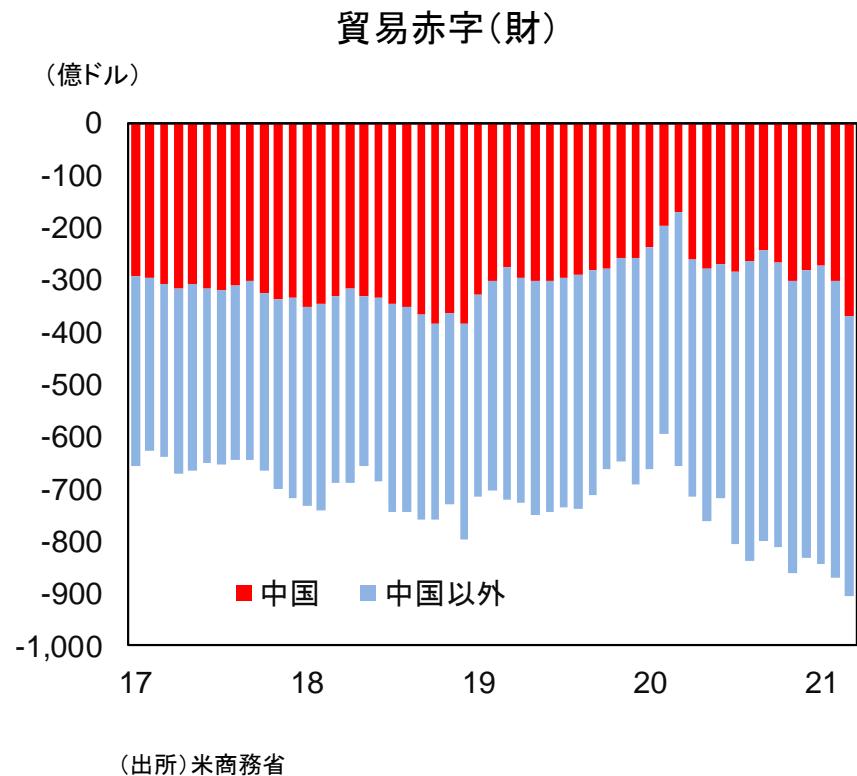
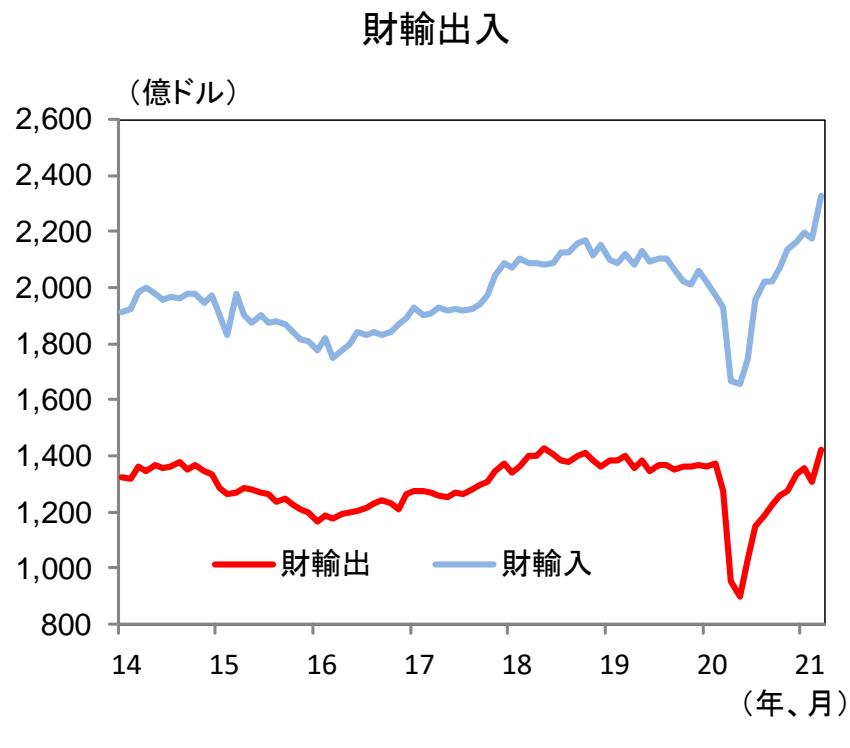


(出所)米労働省、商務省

対外貿易

3月の財輸出は前月比+6.6%、財輸入は同+6.3%増加し、貿易赤字(財)は▲906億ドルと小幅拡大した。

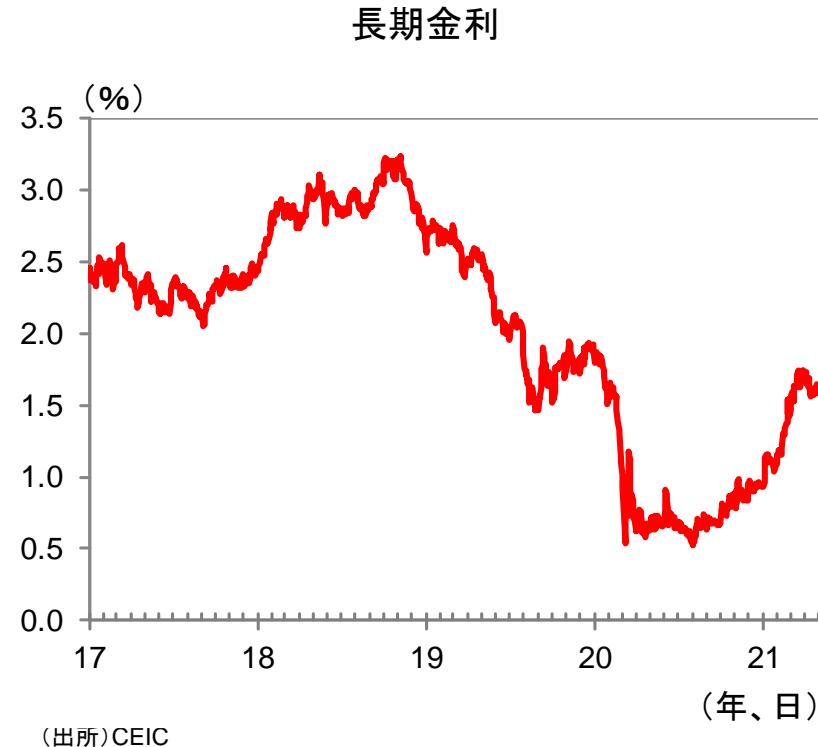
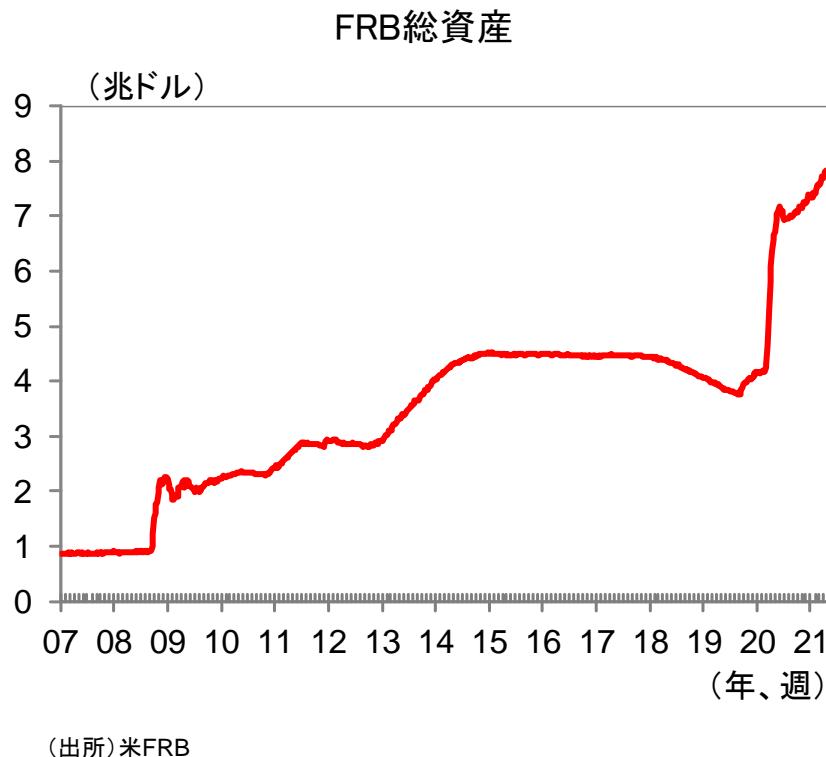
国別にみると、最大の赤字国である対中国(▲369億ドル)のほか、対メキシコ(▲84億ドル)の赤字幅が拡大したが、対カナダ(▲31億ドル)の赤字幅は縮小した。



FRBは金融緩和を継続

FRBは、4月27日～28日に開催した連邦公開市場委員会(FOMC)で、ゼロ金利政策と量的緩和策を継続することを決定した。会合後に公表された声明では、景気と雇用の判断を引き上げたが、雇用・物価目標を達成するまで、金融緩和策を継続する方針をあらためて示した。

金融市場では、長期金利の急速な上昇が一服し、株価は史上最高値を再び更新した。



-
- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 - また、本資料は、講演者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
 - 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
 - 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ＆コンサルティングと明記してください。
 - 本資料の全部または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。